

—GLOBAL WINDPOWER 2006 オーストラリア・アデレードで開催—



9月18日～21日
世界30カ国から500人が参加

GWEC (Global Wind Energy Council) とオーストラリア風力エネルギー協会 (Auswind) が共催する Global Windpower 2006 がオーストラリアのアデレードで開催されました。日本からは JWPA の石原茂雄理事、JWEA の松宮輝教授などの参加が有りました。世界の現状を把握するために、参加各国が発表を行いました。例えばオーストラリアは石炭の産出が多く、火力発電が優位であり、かつ風が強い地域は送電線が無い、日本は台風や落雷の被害を受けている、などの各国独自の事情や共通の問題などが報告されました。



写真：“Trends & Opportunities in Global Markets”のセッション。中央は日本を代表して発表を行った JWPA 石原理事。

GLOBAL WINDPOWER

Global Windpower カンファレンスは毎年、欧州以外の都市で開催されています。最近ではシカゴ (2004年)、デンバー (2005年) で開催されました。来年は10月にカナダのケベックで Global Wind Summit 2007 in Quebec として、再来年は GLOBAL WINDPOWER 2008 in China として中国北京で開催予定です。なお、今回のアデレード開催は昨年3月にベルギーで行われた GWEC 設立会議の時に決定しました。候補であったインドが辞退したため、日本にも開催可能性の打診が有りましたが、準備期間が1年半しかないため残念ながら辞退したという経緯があります。今後このような風力国際カンファレンスを開催できるよう、協会としても力をつける必要を感じています。

COMMUNIQUE

会議では以下のようなコミュニケ (公式声明) を発表しています。

1. 世界における風力発電の状況
2. オーストラリアにおける風力発電の状況
3. 信頼性のある電源
4. 経済的持続性
5. 環境の持続性
6. 社会的持続性

興味のある方は、GWECのHPを参照願います。

<http://www.gwec.net/>

日本風力発電協会 (Japanese Wind Power Association)
〒101-0023
千代田区神田松永町18-1 ビオレ秋葉原ビル10階
TEL: 03-5297-5577 FAX: 03-5297-5578
info@jwpa.jp <http://www.jwpa.jp/> (文責: 安 茂)